

●●病院

●● ●● 様

第42回大分県病院学会 演題番号通知

ご登録いただいた演題はポスター発表に決定いたしました。

演題番号：A5●

- * 演題番号先頭のアルファベットは発表会場、2番目の数字は群、3・4番目の数字は発表順を示します。
- * 演題番号通知書類一式の到着確認も兼ねておりますので、内容をご確認後、メール本文下部の連絡票に必要事項をご記入いただき7月15日（月）までにご返信ください。

1. 発表までの準備について

(1) 登録内容の確認

添付ファイルの最終頁のプログラム（案）にて発表会場と発表順番、記載内容をご確認ください。記載ミスや変更等がありましたら、連絡票の「その他連絡事項」欄にご記入ください。

(2) 発表準備

発表原稿は7分をご用意ください。ポスターは次頁の規定（→3.）に沿って作成してください。

(3) 事前参加登録の申込

発表者も参加登録が必要です。 会員病院を通じて事前参加登録をしてください。事前参加登録をお申込みいただかないと、抄録は届きません。

病院附属施設（クリニック等）に所属の方は、貴院のご担当様へご確認をお願いいたします。

(4) 参加証・抄録集受取

学会開催1か月前に会員病院様へまとめて抄録集を送ります。抄録集を受け取られましたら、ご自分の掲載事項や待機時間帯などの確認をお願いします。また、今後の予定は抄録集の「学会参加の皆様へ」の頁でもご確認ください。

(5) その他

LINE登録のご協力をお願いします。事務局からの連絡に使用します。6月18日（火）までに右のQRコードを読み込み、**トーク画面に演題番号を入力され送信ください。**学会終了後には学会アンケートをお送りしますので、その後、事務局のトークルームを削除してください。何卒ご協力のほどお願いいたします。



事務局 LINE

2. ポスター発表当日について

(1) 受付 … 8:00～11:00

受付時間内にエントランスの「発表者受付」にて自分の演題番号をお申し出ください。名簿の記載事項の確認をし、「記章」を受け取ってください。受付時に掲示されたポスターの撮影許可の可否をお尋ねしますので、お知らせください。

受付時間に間に合わない場合は、11時までに大会本部までご連絡ください。その際は演題番号とお名前をお知らせください。

◎大会本部 TEL 097-540-5526 若しくは 080-6448-9405（SMSも可）、LINE

(2) ポスター掲示 … 9:00～12:00

時間内にコンベンションホール会場内のご自分の演題番号が貼付された該当パネルにポスターを掲示してください。セロテープ若しくは押しピンは各自でご用意ください。ポスターの掲示内容について写真撮影を希望する参加者のために、演題番号下の「写真撮影 可・否」の可否のどちらかに○印をしてください。なお、演題名は各自でご用意ください。

(3) オリエンテーション … 12:50～13:00

会場責任者からの説明、および座長との打合せがありますので、各群の先頭パネルに集合してください。次頁の「発表者 当日の注意事項」に沿ってオリエンテーションを進めますので、**当日は次頁をご持参ください。**終了後、開会式を行いますのでご参加ください。

(4) 発表時間・発表形式

自座開始 10 分前には自パネル前に待機してください。共同研究者の方の同席は妨げません。

各セッションは 10 分間（**発表時間 7 分、質疑 3 分**）の予定ですが、質疑の状況により発表開始時間は前後します。余裕を持つての待機をお願いします。

発表には可動式のマイク・スピーカーを使います。マイクは手持ちとなります。

注) 当日の発表者が変更になった場合は、ご自分の発表時間内に変更の旨をご報告の上ご発表下さい。

(5) ポスター撤去 … 16:00～16:10

発表後閲覧される方のためにできるだけ最後まで掲示をお願いいたします。掲示のためにポスター本部より借用した押しピンは返却し、セロテープ等ゴミはお持ち帰りください。ご自分で撤去されない場合は、16 時 10 分以降に業者が撤去作業を行います。

(6) 記章の返却

受付時にお渡しした「記章」は、お帰りの際にエントランスホール内の総合受付までご返却願います。

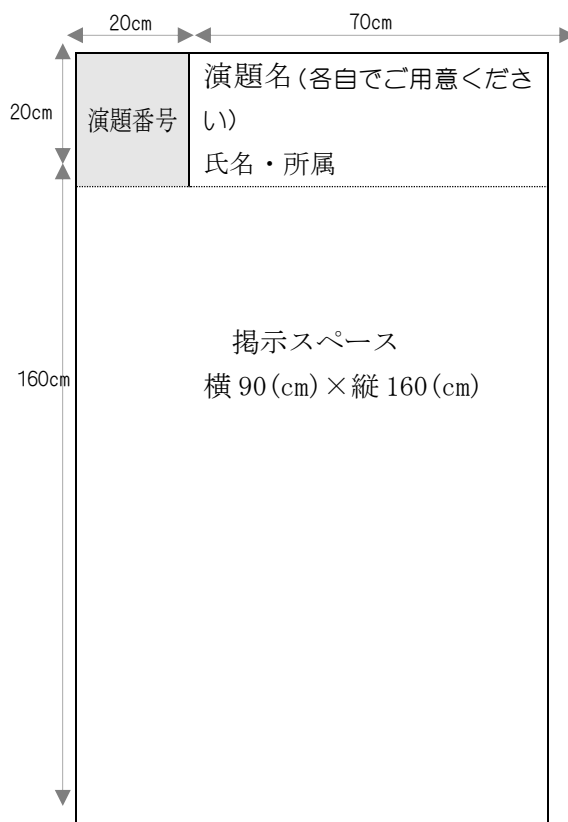
3. ポスターの掲示等について

- 掲示パネルサイズ：横 90 cm×縦 180 cm。
- 演題番号：実行委員会にて準備。
- 演題名・発表者氏名・所属掲示：各自で準備し、上方 70 cm×20 cm以内に掲示を。
- 掲示スペース：横 90 cm×縦 160 cm。

見やすい掲示のためにも、2 m の距離からも読める大きさに文字サイズは演題 4 cm 以上、本文 2 cm 以上。図表等は 20 cm 角以上の大きさにする。また、テーマカラーを決めて同一色を使用し、統一感を出す。タイトルや見出しは大きめにし、文字は少なく図やイラストを多く取り入れる。以上のことを参考に作成。

以上

《お問合せ先》 一般社団法人大分県病院協会 事務局
〒870-0100 大分市大字駄原 2892-1
大分県医師会館 5 F
TEL:097-540-5526 ・ FAX:097-540-5597
E-MAIL: oha2@oitahospitals.jp (学会)



当日の確認事項・発表の流れ（A会場：コンベンションホール）

《確認事項》

- ① 演題番号下部の「写真撮影 可・否」の可否のどちらかに○印をしてください。
- ② 12時50分よりオリエンテーション（事前打ち合わせ）参加のため、会場内の各群の先頭パネルに集合してください。
- ③ 13時05分から開催される開会式へご参加ください。
- ④ 『記章』は退会時に総合案内までご返却ください。
- ⑤ ポスターの撤去は16時00分からです。

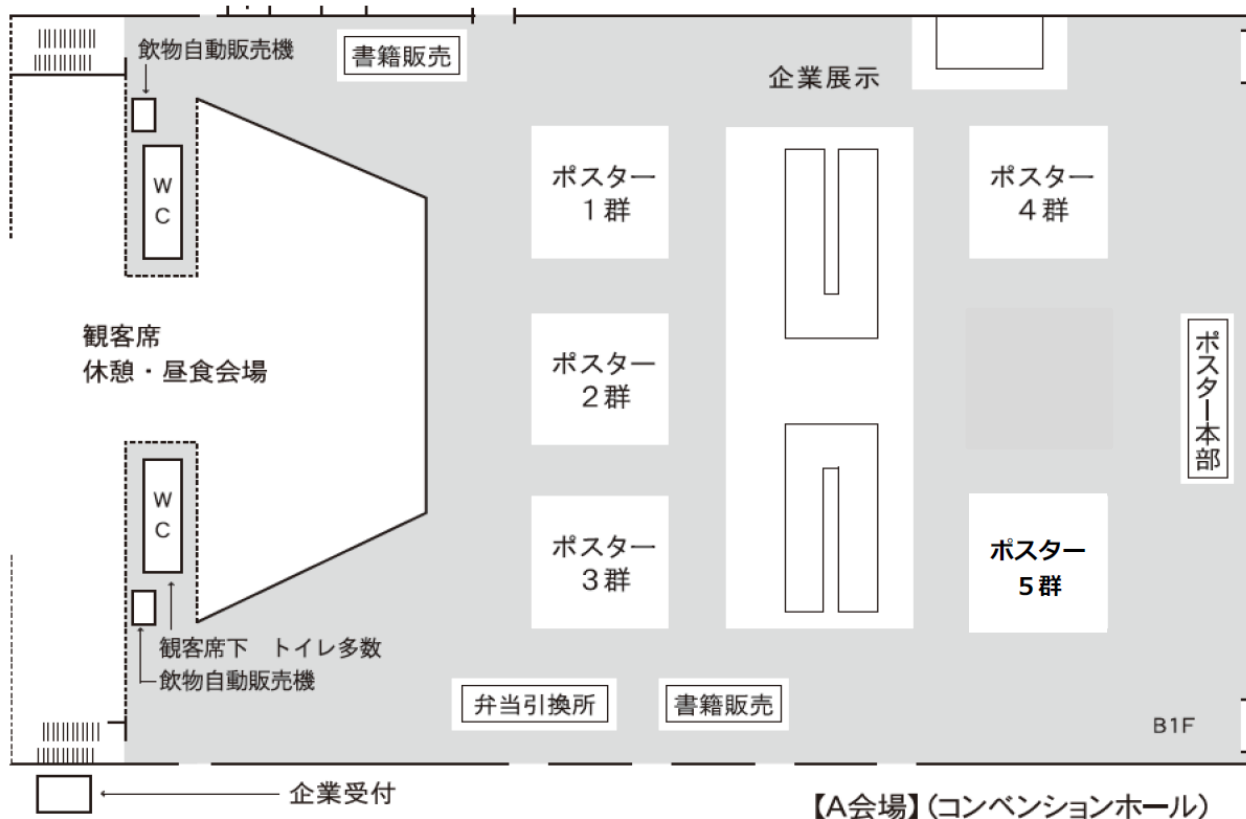


①見本

《発表の流れ》

- ① 自座開始10分前には自パネル前に待機。
- ② 座長が「演題」と発表者の「所属」、「氏名」を紹介するので、座長の開始の指示を待つ。
- ③ 発表開始。質疑応答を含めて10分。
発表者の交代や抄録内容に訂正がある場合は、自分の持ち時間内に行う。
- ④ 質疑応答が終わった後も、参加者との質疑応答・討論のため、ご自分の発表時間外も出来るだけポスターパネル脇に待機願います。

【ポスター会場レイアウト図】



一般演題目次

【ポスターセッション5群 A会場：コンベンションホール】

分科会開会式 13時05分

演題 番号	登録 番号	【カテゴリ】 項目	演題 副演題	会員病院名 発表者 (職種)
1座 13:10～14:00				
A501	55	【地域連携】 入退院支援	多職種連携した切れ目のない入退院支援を目指して ～入退院支援カンファレンスの見直し～	大久保病院 大窪 里江 (看護師)
A502	115	【地域連携】 入退院支援	病棟看護師の退院支援の現状と課題について ～退院支援シートの取り組みを振り返って～	サンライズ酒井病院 高橋由佳里 (看護師)
A503	147	【地域連携】 入退院支援	医療依存度の高い患者の退院支援	大分記念病院 工藤 美子 (看護師)
A504	58	【地域連携】 入退院支援	病棟看護師の退院支援についての取り組み	黒木記念病院 渡邊 真悠 (看護師)
A505	71	【地域連携】 入退院支援	より良い入院時連携を行うために ～病院が必要とする情報の提供～	川島整形外科病院 小野 英樹 (介護支援専門員)
2座 14:00～15:00				
A506	20	【地域連携】 入退院支援	地域包括ケア病棟における介護福祉士の役割拡大	津久見中央病院 安東 正英 (介護福祉士)
A507	57	【地域連携】 その他	当法人の日田市における介護予防活動について ～地域活動を通して得られる介護予防事業の課題～	若宮病院 金子あゆみ (介護福祉士)
A508	17	【地域連携】 入退院支援	外来問診票の見直しとデジタル問診に向けた取り組み	大分三愛メディカルセンター 犬丸由美子 (看護師)
A509	26	【地域連携】 その他	老人ホームで暮らす方を支える大変さを経験して ～多様な方を支える苦勞と満足度調査結果からの一考察～	黒木記念病院 小野恵里香 (介護職員)
A510	2	【地域連携】 在宅サービス	在宅看護における排便を整えるための実践 ～排便チェックシートを用いた事例報告～	中村病院 吉松明日香 (看護師)
A511	149	取下げ	取下げ	
3座 15:00～16:00				
A512	60	【地域連携】 入退院支援	在宅での心不全増悪を繰り返す患者への取り組み ～看多機を利用することでのQOL向上～	若宮病院 梶原 裕子 (看護師)
A513	59	【地域連携】 在宅サービス	認知症のある重症心不全患者の在宅療養を支える ～ハートノート・心不全ポイントを活用して～	大分循環器病院 吉野久美子 (訪問看護師)
A514	43	【治療・リハビリテーション】 栄養	管理栄養士業務の効率化に向けた取り組み ～多職種の協力を得て～	津久見中央病院 近藤 悠 (管理栄養士)
A515	7	【治療・リハビリテーション】 栄養	当院における透析患者の栄養評価の取り組みについて ～時系列での栄養評価の重要性～	塚川第一病院 古澤 麻衣 (管理栄養士)
A516	25	【地域連携】 その他	有料老人ホームで安定した食事を提供するために ～満足度調査と再加熱カート導入内容を踏まえて～	黒木記念病院 石崎 風菜 (栄養士)
A517	18	【治療・リハビリテーション】 栄養	大腿骨近位部骨折術直後の食事摂取量と退院時歩行形態	サンライズ酒井病院 永岡せい子 (看護師)